

2026 年度（令和 8 年度）

横浜女学院中学校
C 入学試験問題

令和 8 年 2 月 2 日（午前）

理 科

注 意

- 1 指示があるまで開けないでください。
- 2 問題は、13 ページあります。
- 3 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 4 試験所要時間は 30 分です。

受験番号	氏 名
------	-----

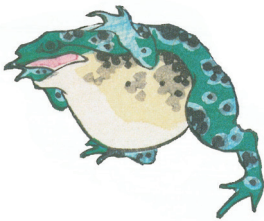
[1] 以下のア～オはいずれもうきよえに描かれた動物である。これらの絵を見て、以下の問いに答えなさい。



ア



イ



ウ



エ



オ

- (1) 体温を一定に保つことができる動物を上のア～オからすべて選び、記号で答えなさい。
- (2) 卵を産む動物を上のア～オからすべて選び、記号で答えなさい。
- (3) 図に示す動物はすべて背骨をもっている。このような特ちょうをもつ動物を何というか答えなさい。

- (4) 1860年、^{ひょう よこはま はくらい}豹が横浜に舶来し、見世物が^{もよお}催された。当時の日本人になじみの^{うす}薄い豹は^{とら}虎として紹介され、生きた鳥を観客の前でエサとして与えるパフォーマンスが行われた。^{おちあいよし}落合芳幾作のこの絵はそのときの様子を描き、題名も「猛虎之写真」となっている。正しいトラの模様を以下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

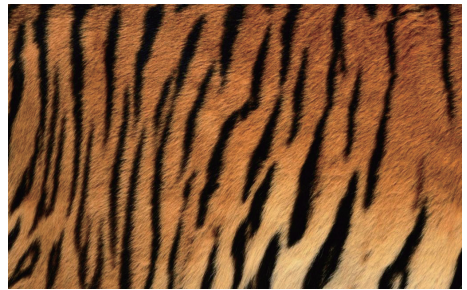


図1 「猛虎之写真」

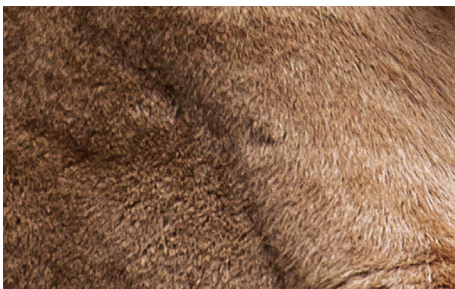
ア



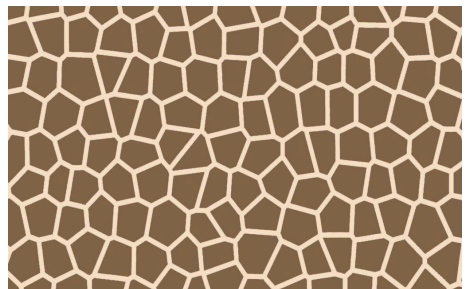
イ



ウ



エ



- (5) 図2の浮世絵のサルはニホンサルではないことがわかる。これがわかる特徴として最も適切なものを以下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. サルの顔が赤い
- イ. サルが高いところにのぼっている
- ウ. サルが手でものをつかんでいる
- エ. サルのしっぽが長い



図2

「横浜商家偉人の図 天竺産尾長猿」

- (6) 次の浮世絵に描かれている動物はぎ人化されて人のような手足がある。これらの動物はネズミ、カラス、ウマのいずれかである。動物とその正しい足の組み合わせとして最も適切なものを以下のア～カから1つ選び、記号で答えなさい。



図 3



図 4



図 5



①



②



③

	図 3	図 4	図 5
ア	①	②	③
イ	①	③	②
ウ	②	①	③
エ	②	③	①
オ	③	①	②
カ	③	②	①

- (7) 図6の浮世絵では、猫がぎ人化されており、骨格的に草履^{ぞうり}の位置がおかしい。本来のネコの骨格として正しいものを以下のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。

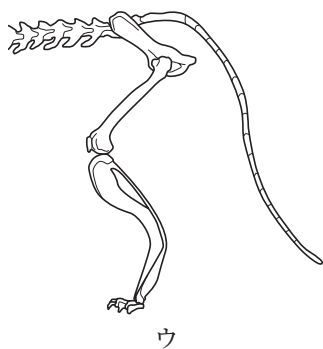
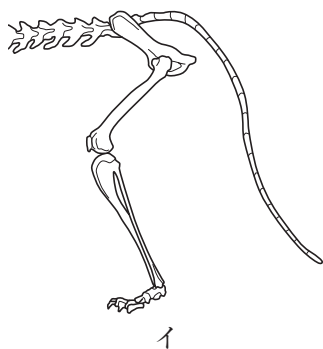
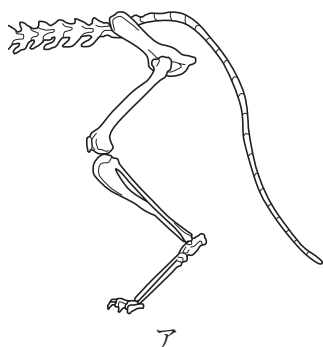


図6
「しん板猫のあきんどづくし」
歌川芳藤

[2] 次の会話文を読み、以下の問いに答えなさい。

愛子さん：伊豆^{いず}に行って来たわ！

誠くん：伊豆っていうと静岡県^{しずおかけん}の東の方にある伊豆半島のこと？

愛子さん：そう、その伊豆。その中でも特に龍宮窟^{りゅうぐうくつ}というところに行って来たんだけど、とてもきれいな景色だったわ。写真を見せてあげる。



図1：愛子さんがとった龍宮窟の写真

愛子さん：頭上は空に向かって開けているけど、周囲はぐるっと岩に囲まれてどうくつみたいになっていたわ。そこに砂浜^{すなはま}ができていて、前にある穴で海につながって波が打ち寄せてきていたわ。

誠くん：不思議な地形だね。どうやってできたんだろう。

愛子さん：それを考えるにはまず、流れる水のはたらきについて理解する必要があるわ。

誠くん：流れる水のはたらきっていうと、理科で習う川がどうたらっていうあれ？

愛子さん：そうね。理科の時間に習うときは川の話にくわしく学ぶわね。まずは川についておさらいしましょう。流れる水は大きく分けて3つのはたらきを持つけど、覚えているかしら？

誠くん：えーと、地面をけずる（①）作用、けずった土や砂を運ぶ（②）作用、運んだ土や砂を積もらせる（③）作用の3つだけ？

愛子さん：正解。

- (1) 文中の空らん①～③に当てはまる語句として正しい組み合わせはどれか。以下のア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

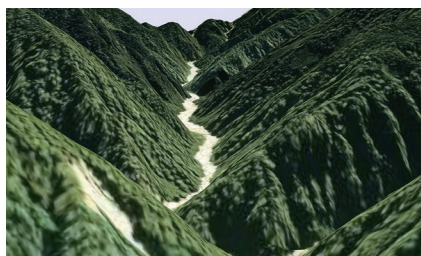
- ア. ①しん食 ②たい積 ③運ばん
 イ. ①しん食 ②運ばん ③たい積
 ウ. ①たい積 ②しん食 ③運ばん
 エ. ①たい積 ②運ばん ③しん食
 オ. ①運ばん ②しん食 ③たい積
 カ. ①運ばん ②たい積 ③しん食

愛子さん：川の上流と下流を比べると、(①)作用は(④)の方が、(③)作用は(⑤)の方が大きいわね。その影響^{えいきょう}もあって、上流では(⑥)、川が海に流れこむ河口付近では(⑦)などの特ちょう的な地形がみられたりするわね。

- (2) 文中の空らん④、⑤に当てはまる語句として正しい組み合わせはどれか。以下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. ④上流 ⑤上流 イ. ④上流 ⑤下流
 ウ. ④下流 ⑤上流 エ. ④下流 ⑤下流

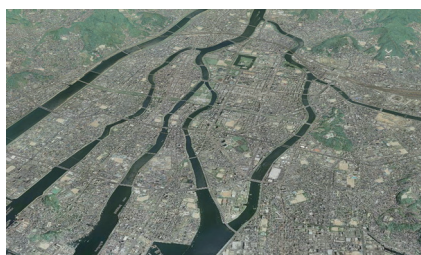
- (3) 文中の空らん⑥、⑦に当てはまる地形を表す画像として正しいものを以下のア～エからそれぞれ1つ選び、記号で答えなさい。



ア



イ



ウ



エ

誠くん：確か川がカーブしているところの外側と内側でもはたらきは変わるんだっけ。

愛子さん：カーブの外側と内側を比べると、(①)作用は(⑧)の方が、(③)作用は(⑨)の方が大きいわね。この影響で時間が経つとカーブはだんだん(⑩)なくなっていくわ。その後に洪水^{こうずい}などが起こって川がまっすぐになるとカーブしていた部分が取り残されて(⑪)ができるわね。

(4) 文中の空らん⑧～⑩に当てはまる語句として正しい組み合わせはどれか。以下のア～クから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. ⑧内側 ⑨内側 ⑩大き

イ. ⑧内側 ⑨内側 ⑩小さ

ウ. ⑧内側 ⑨外側 ⑩大き

エ. ⑧内側 ⑨外側 ⑩小さ

オ. ⑧外側 ⑨内側 ⑩大き

カ. ⑧外側 ⑨内側 ⑩小さ

キ. ⑧外側 ⑨外側 ⑩大き

ク. ⑧外側 ⑨外側 ⑩小さ

(5) 文中の空らん⑪に当てはまる地形を表す画像として正しいものを(3)のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

誠くん：川のはことはだいふ思い出してきたから、最初の地形の話に戻そうよ。

愛子さん：わかったわ。さっき挙げてくれた ①作用、②作用、③作用は川に限らず流れる水がもつ作用よ。海は波が打ち寄せることによって水が動いているから、海もこれらの作用をもっているわ。これによってさっきの地形ができるんだけど、ちょっと図で書いてみるわね。

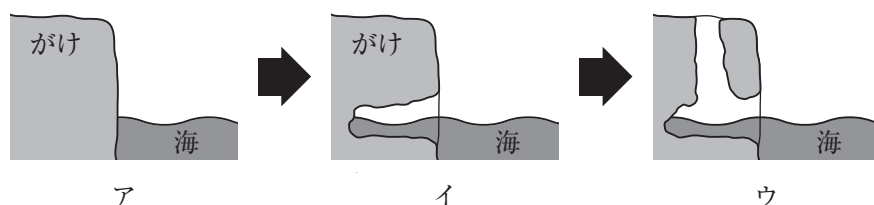


図2：愛子さんが書いた模式図

愛子さん：まず（ ⑫ ）作用によって、海に接しているがけがけずれてどうくつができるわ。これが模式図のイの状態ね。こうしてできるどうくつを海蝕洞と呼ぶわ。そのままどんどんけずれて中の空間が広がっていくとやがて天井にあたる部分がくずれて、模式図のウの状態になるわ。最初に写真を見せた龍宮窟はこの状態ね。

誠くん：あとは（ ⑬ ）作用で運ばれてきた砂が（ ⑭ ）作用で積もれば砂浜も出来上がるわけか。

(6) 文中の空らん⑫～⑭に当てはまる語句として正しい組み合わせはどれか。以下のア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

- | | | |
|---------|------|------|
| ア. ⑫しん食 | ⑬たい積 | ⑭運ばん |
| イ. ⑫しん食 | ⑬運ばん | ⑭たい積 |
| ウ. ⑫たい積 | ⑬しん食 | ⑭運ばん |
| エ. ⑫たい積 | ⑬運ばん | ⑭しん食 |
| オ. ⑫運ばん | ⑬しん食 | ⑭たい積 |
| カ. ⑫運ばん | ⑬たい積 | ⑭しん食 |

愛子さん：さらにけずれてしまって周囲の岩がくずれ落ちると穴の周辺だけがアーチ状に残ることもあるわ。この写真は^{しまねけん}島根県の^{おき}隠岐にある^{つうてんきょう}通天橋という場所でとってきた写真よ。このような地形を自然橋というわ。



図3：愛さんがとった通天橋の写真

誠くん：確かに龍宮窟の穴のあたりと似た形をしているし、こうして見ると橋がかかっているみたいだ。

愛子さん：海のはたらきによってできる地形は他にもまだあるから、川だけでなく海の地形について学んでみるのも面白いわよ。

(7) 文中で述べられている地形「自然橋」は海岸付近の地層がある性質を持っているとできやすい。その性質として最も適切なものを以下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 積み重なっている地層すべてがかたい岩でできている。

イ. 積み重なっている地層すべてがやわらかい岩でできている。

ウ. やわらかい岩の層の上にかたい岩の層が積み重なっている。

エ. かたい岩の層の上にやわらかい岩の層が積み重なっている。

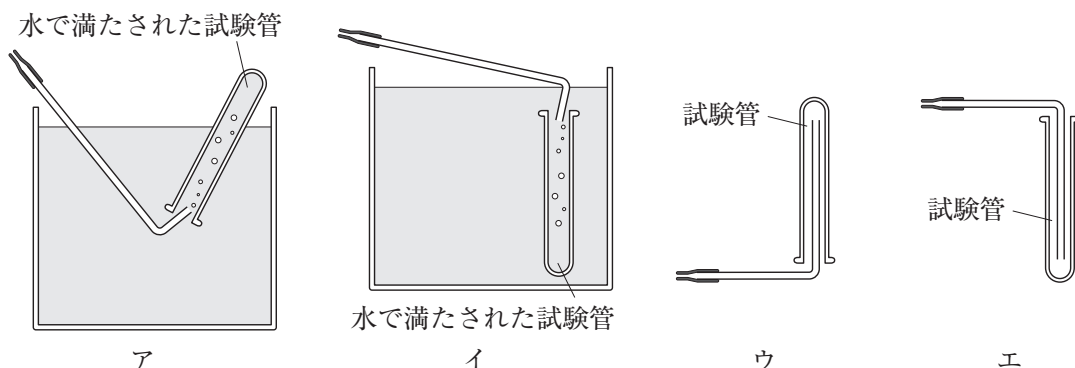
[3] 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

なでしこさんはある日、学校の授業で固体に水よう液をかけると、気体が発生することを学んだ。以下の表1はその時に学んだ気体の発生方法と、集め方をまとめたものである。

表1 それぞれの気体の発生方法と集め方

	酸素	二酸化炭素	水素	アンモニア
発生方法	二酸化マンガンを入れた三角フラスコにオキシドールを少しずつ入れる。	石灰石を細かくくだいて三角フラスコに入れて、少しずつうすい塩酸を入れる。	アルミニウムを入れた試験管に、うすい塩酸を入れる。	塩化アンモニウムと水酸化カルシウムを試験管に入れて、加熱する。
集め方	水上置かん法	下方置かん法	水上置かん法	上方置かん法

- (1) 水上置かん法、下方置かん法とはどのような方法か、以下のア～エからそれぞれ正しい図を1つ選び、記号で答えなさい。



- (2) 発生した気体が酸素であるかどうか確かめる方法と、その時に起こる現象はどれか。また、発生した気体が水素であるかどうか確かめる方法はどれか。以下のア～エからそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア. 試験管の中に^{ほのお}炎が出ていない線香を入れると、炎が上がった。
- イ. 試験管の口に火のついたマッチを近づけると、ポンと音が鳴った。
- ウ. 試験管の中に石灰水を入れて振ると、白くにごった。
- エ. 試験管の口に水でぬらした赤色リトマス紙を近づけると、青色に変化した。

なでしこさんは学校の理科室でスプレー^{かん}缶を見つけた。しかし、このスプレー缶はラベルがかすれて見えなくなっていて、中身が何かわからない状態だった。先生に聞いてみたが、酸素、二酸化炭素、水素、アンモニア、ちっ素のいずれかであることしかわからなかった。そこでなでしこさんは、このスプレー缶の中身を調べるために以下のような実験をおこなった。

操作1 スプレー缶の中身を少しだけ出して、においをかいだが、においはしなかった。

操作2 スプレー缶の中身を、BTBよう液を入れた試験管の中に、しばらくの間吹き込み続けたところ、BTBよう液が緑色から（ ① ）に変化した。

操作3 スプレー缶の中身を試験管に集め、火のついたマッチを近づけたら、（ ② ）。その後、火のついたマッチを試験管の中に入れたところ、（ ③ ）。

これらの実験結果からスプレー缶の中身は二酸化炭素であることが分かった。

- (3) 操作1の段階で、スプレー缶の中身として考えられないものはどれか、以下のア～オから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 酸素 イ. 二酸化炭素 ウ. 水素 エ. アンモニア オ. ちっ素

- (4) 文章中の（ ① ）に入るBTBよう液の色として正しいものを以下のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 青色 イ. 緑色 ウ. 黄色

- (5) 操作3の（ ② ）に当てはまる現象として適切なものを、以下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. ポンと音が鳴った イ. 特に何も起こらなかった

ウ. 火が消えた エ. 火が大きくなった

- (6) 操作3の（ ③ ）に当てはまる現象として適切なものを、以下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. ポンと音が鳴った イ. 特に何も起こらなかった

ウ. マッチの火が消えた エ. マッチの火が大きくなった

[4] 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

熱の伝わり方は大きく分けて3種類ある。

フライパンを熱したときにフライパン全体があたたまる熱の伝わり方を（ ① ）、
みそしるを温めるときにみそしる自身が動くことで伝わる熱の伝わり方を（ ② ）、
たきびに手をかざしたときにあたたかく感じる熱の伝わり方を（ ③ ）とそれぞれ呼ぶ。

(1) 文中の空らん①～③に当てはまる語句の組み合わせとして最も適切なものを以下のア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. ①放射 ②伝導 ③対流

イ. ①放射 ②対流 ③伝導

ウ. ①伝導 ②放射 ③対流

エ. ①伝導 ②対流 ③放射

オ. ①対流 ②放射 ③伝導

カ. ①対流 ②伝導 ③放射

(2) ②の熱の伝わり方を考えると、冷房器具、暖房器具はそれぞれ部屋の上の方に置くべきか、下の方に置くべきか。最も適切なものを以下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 冷房も暖房も上の方に置くべきである。

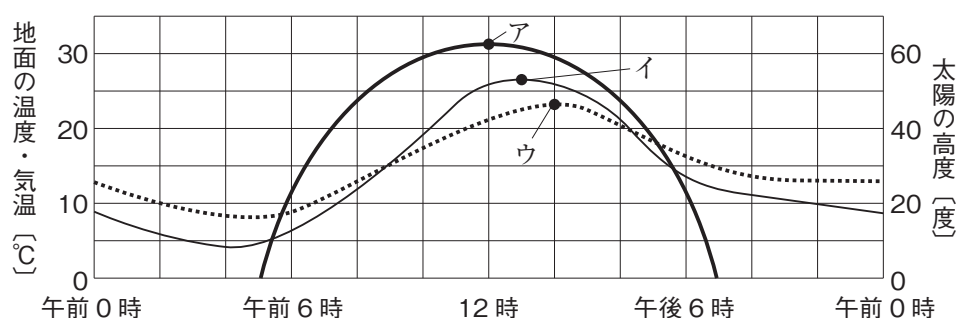
イ. 冷房も暖房も下の方に置くべきである。

ウ. 冷房は上の方に暖房は下の方に置くべきである。

エ. 冷房は下の方に暖房は上の方に置くべきである。

(③)は何もない空間でも熱が伝わる伝わり方であるため、太陽から地球に届く熱はこの伝わり方で伝わってくる。太陽からの熱はまず地面に届き、その一部は太陽に向かってはねかえり、残りは地面に吸収される。地面に吸収された熱は主に(③)によって空気に伝わる。

- (3) 以下のグラフは晴れたある一日における太陽高度、気温、地面の温度の時間変化を表したグラフである。気温を示しているのはグラフ中のア～ウのどれか。最も適切なものを1つ選び、記号で答えなさい。なお、観測は横浜で行ったものとする。



地面の熱が(③)によって空気に伝わる時、熱を受け取ることができる気体は限られている。例えば空気の約78%をしめているちっ素や約21%をしめている(④)はこの熱を受け取ることができない。このとき、受け取られなかった熱はそのまま宇宙へと帰っていく。一方、空気中に含まれる(⑤)はこの熱を受け取り、空気を温めたり地面に熱を返したりする。

- (4) 文中の空らん④に当てはまる気体の名前を答えなさい。
- (5) 文中の空らん⑤のような性質を持つ気体が増えると地球や空気が持つ熱が増えるため地球全体がより暑くなる。この現象を何というか答えなさい。
- (6) 文中の空らん⑤に当てはまる気体の名前を1つ挙げなさい。
- (7) 近年、空気中の(⑤)が増えていることから(5)の現象が進み社会問題となっている。空気中の(⑤)が増えている原因はなにか。考えられる原因を1つ、簡単に述べなさい。

